



長生村長

# 石井としお通信

<http://www9.ocn.ne.jp/~tishii/>

10年5月 第78号

石井としお後援会

長生村七井土 1387-2

電話 0475-32-1974

## 村議会議員 16 名が決まる

今年の春は例年がない雨と寒さが続き、ようやく平年の気候となってきました。また4月18日に実施された長生村議会議員選挙では16名の新議員が決まり5月12日に初議会が開催されました。



### 後援会推薦議員に期待

石井としお後援会の推薦(山口・門口、ましこ、石川)の4候補全員が当選しました。当選した4議員は「平和憲法を大切に、合併しない村を作る」公約にそって、さっそく議会活動をはじめています。山口議員以外の新人3候補は知名度が低く「当選は厳しいだろう」との声が聞かれる中、必死に村民に訴え戦いました。4候補の後援会・支援者の皆様により村議会に押し上げていただきました。今後は合併を進めない議員としての活動を強く期

待します。

立候補者氏名	得票数	
阿井市郎	954	当選
井下田政美	859	当選
矢部眞男	644	当選
東間永次	533	当選
山口裕之	505	当選
小高陽一	498	当選
関克也	488	当選
高山昌治	469	当選
小倉利一	453	当選
石川吉一	424	当選
中村秀美	413	当選
鈴木征男	391	当選
増子勇男	384	当選
千葉一雅	378	当選
門口昭	376	当選
片岡啓治	291	当選
小泉勝	273	
酒井洋樹	166	



## 海岸に水洗トイレ完成

21 年度予算で一松海岸に水洗トイレが完成しました。従来から、村の観光協会をはじめ、村民の多くの方々より「海岸のトイレがきたないので水洗にしてほしい」という要望をいただき、県に対し強く要望を続けてきました。やっと、森田県知事より補助金を「8,442,000 円」頂き、総工事費「16,884,000 円」で完成をいたしました。この水洗トイレは水を循環させるエコトイレとなっています。つまり、水はいつさい外に出さない仕組みです。今後は利用者の皆様できれいに使っていただきたいと思います。

## 中 3 年まで医療費助成

—22 年度の新規事業を紹介—

①現在、小学3年生までの医療費助成を9月より中学3年生まで引き上げることにしました。一部負担 300 円と所得制限は残りますが、今後は完全無料化をめざします。②65 歳以上のお年寄りで車がない方を対象に買い物などで福祉タクシーを使った場合、一回 1000 円の補助を一

年間で 48 回実施してまいります。福祉課に申請をいただき、補助対象の方に適用してまいります。福祉タクシーを利用した領収書を役場に持参し振り込みで補助します。是非、申請してください。③75 歳以上の方で肺炎球菌の予防接種を受ける方に 3000 円の補助をします。但し、医療機関によって診療費用が違いますので支払う金額に差がありますことを理解してください。



## 長生中学校を建て替え

④長生中学校の本校舎が築 48 年で、耐震に問題がありますので、子供たちに安心安全の校舎を作る必要があると考え、今年度より2年間かけて建て替工事に入ります。基本設計から実施設計まで進み、9 月前後には入札ができる予定です。校舎は 3 階建てで、エレベーターや全教室にエアコンも設置します。新聞報道によりますと「エアコンが設置されている高校では学力が上がっている」という話もあり、子供たちの学力向上を期待しています。尚、長生郡市でエレベーターや教室にエアコンを設置している学校は現在ありません。郡市一番の施設となります。



## 自治会長会議を開催

4月22日、役場3階会議室で22年度の新自治会長会議を開催しました。

●村長より…①自治会とは水や空気のような存在だと思います。過去の例ですが、「危険な工場が建設できる七井土工業地域指定の経験」「ブロードバンドの早期実現」などは自治会の努力で解決・改善がされていきました。②村民・役場職員との協働の村づくりを進めるには自治会の加入率向上が重要です。信友、市ヶ谷自治会などでは会員拡大行動やレクレーションを通じた会員拡大への努力が続いています。③今年度より役場職員が自治会に対し連絡員となり、要望や相談にのります。要請があれば職員が自治会に入ります。④各自治会に対し村長が出向き村政懇談会を開催します。是非、総務課まで、ご連絡ください。⑤「分かりやすい予算書」を今年度より全戸配布をいたします。村のお金がどう使われているのか分かりやすく書いてありますので活用してください。

## 国民保護計画策定

4月1日に国民保護計画を制定しました。計画の前文を村民の皆様にお知らせします。

### 記

#### 前文(概略)

戦後、我が国は現憲法を公付し「日本国民は、武力での行使は国際紛争を解決する手段として永久にこれを放棄する」と、第9条で詠いました。本村においても平成18年12月8日に、核兵器の廃絶と世界の恒久平和という悲願をこめて「平和都市宣言」をし、平成21年9月1日には、核兵器のない平和な世界の実現に向け、「平和市長会議」に加盟しました。今回の国民保護計画制定により武力攻撃に対する対策計画を定め、いざとなったとき、村民への保護計画をつくりました。

今後の願いは、武力ではなく、平和的に外交を進めること、また、格差や貧困をなくし、テロや紛争が起こる原因の除去が大切だと考えます。本計画は、不幸にして武力攻撃や緊急対処事態等が発生したとき、長生村民の生命、身体及び財産を最大限守っていくため、国や県、及び関係諸機関と連携し、村民保護のための処置を的確かつ迅速に実施することを目的とし、長生村の実態にあった実行ある計画とするよう最善の努力を払うものです。

## 人事案件が否決

5月12日の村議会で、教育長を選出する為に教育委員の同意案件として御園龍太氏72歳を提案しました。賛成7名、反対8名(内2名は白票)で否決。「御園龍太氏」は学校教育に大きな功績を残し村内外から高く評価されています。教育にかける情熱はだれにも負けないと判断し提案したのですが残念でした。

## 「教育に大きな不安」

### —教育長誕生を願った村民の声—

またもや村長提案を否決。今、国では、ゆとり教育の失敗から学力向上へと教育方針を転換し、指導内容の充実を図っている。この矢先、教育長の後任人事として推薦したのが、御園龍太先生である。御園龍太先生は、長生中学校初代校長御園勇先生(植物学者)の長男で父親の意思を継いで、理科教育の振興に多大な実績を上げられ、教育界から高い評価を受けています。また、校長の経験が豊かで教育行政にも優れた手腕を発揮され、人物、識見ともに申し分のない方で、村民は御園先生の教育長就任を待ち望んでいました。この素晴らしい先生を、議会で否決したことは、誠に残念でならない。超党派で、長生村の児童・生徒の学力向上を、支援することができなかったのか、不安が増すばかりである。議会日より第129号に「未来にはばたけ長生っ子」と表題にあるが、これは一体何を物

語っているのだろうか。



## 森田県知事と会談

4月21日、お忙しい知事さんと懇談しました。私からはお礼として、県の補助金で一松海岸の水洗トイレが設置できたこと。要望として、県からの中学3年生までの医療費無料化をお願いしたい。長生高等技術専門校跡地については村の考え方を率直にお願いしてきました。5月9日のアイガモ放鳥式には是非お越しください。などについて会談しました。

## 編集後記

- ①村の遊休地を使って有志が作った芋焼酎と米焼酎が完成しました。村内の酒屋さんでお求めできます。
- ②5月13日～14日にかけて第48回地方自治経営学会研究会が東京で開催されました。元片山鳥取県知事や河村たかし名古屋市長のお話を聞きました。今後の行政運営に生かします。
- ③この通信は石井としお後援会員の会費と募金で発行しています。